

iCruise スペシャルオファー

2024年1月30日出航 シルバー・クラウド

地球最後の秘境 南極半島上陸 (プエルトウィリアムズ 発着) 船内12泊13日

iCruise専任日本人
コーディネーター乗船
※ご参加者10名様以上の場合



■モデルプラン・スケジュール

クルーズ + 航空機 + ホテル + 送迎 14泊19日

B 航空機 (往路)	
1日目	1月28日 (日) 午前・午後 東京発 北中米または欧州便にてサンチャゴへ。
C 船会社ホテルプログラム	
2日目	1月29日 (月) 朝～午後 サンチャゴ着。ご自身で船会社手配のホテルへ移動。 【サンチャゴ・ホテル泊】
3日目	1月30日 (火) 朝 船会社手配の送迎車 (混乗) にて空港へ。午後 船会社手配の航空機でプエルトウィリアムズへ。チェックイン、乗船。

A クルーズ (12泊13日)				
日次	日付	寄港地	入港	出港
3日目	1月30日 (火)	プエルトウィリアムズ		21:00
4日目	1月31日 (水)	ドレーク海峡クルージング		
5日目	2月1日 (木)	ドレーク海峡クルージング		
6日目	2月2日 (金)	南極海峡 (南極)		
7日目	2月3日 (土)	南極半島クルージング		
8日目	2月4日 (日)			
9日目	2月5日 (月)			
10日目	2月6日 (火)			
11日目	2月7日 (水)			
12日目	2月8日 (木)	サウス・シェトランド諸島/南極 (南極)		
13日目	2月9日 (金)	ドレーク海峡 (クルージング) (洋上)		
14日目	2月10日 (土)	ケープホーン (クルージング) (チリ)		
15日目	2月10日 (土)	プエルトウィリアムズ	22:00	(停泊)
16日目	2月11日 (日)	プエルトウィリアムズ		

C 船会社ホテル・送迎プログラム	
16日目	2月11日 (日) 午前・午後 下船後、船会社手配の送迎車 (混乗) で空港へ。午後 船会社手配の航空機でサンチャゴへ。午後～夜 サンチャゴ着。船会社手配の送迎車 (混乗) でホテルへ。 【サンチャゴ・ホテル泊】

B 航空機 (復路)	
17日目	2月12日 (月) 午後～夜 サンチャゴ発。北中米または欧州便にて帰国の途へ。
18日目	
19日目	2月13日 (火) 午前・午後 東京着

※添乗員は同行致しませんが、iCruise専任コーディネーターが乗船します。
※寄港地・上陸地は天候などの理由により、変更または抜港となる場合がございます。
※上記時刻は現地時間となっております、変更となる場合がございます。

【おすすめポイント】

- 1 南極半島周辺に7日間滞在**
通常船内10泊のコースが多い中、本コースでは**南極半島周辺に7日間滞在**します。南極海峡、サウスシェトランド諸島にも立ち寄ります。
※南極半島を周遊する船内10泊のコース (23年12月～24年2月) もございます。ご希望の方はお問い合わせください。
- 2 多くの野生動物との出会いが期待できるシーズン**
この時期になると氷も解け、ペンギンやアザラシだけでなく、クジラやシャチなども活発に活動し、遭遇や間近に見ることのできるチャンスが多い時期です。

【船会社オファー】

- 1 シングル乗船追加割増代金125%で乗船可能 (通常200%)**
予約状況により、予告なく割増率が増加しますのでお早めにご検討ください。
- 2 クルーズ前後のフライト・ホテル・送迎もクルーズ代金に含まれます**
乗船前・下船後のホテル、サンチャゴ⇄プエルトウィリアムズ間の往復航空機、左記モデルプランに記載のある送迎が含まれているので安心です。

- 3 防寒具「パルカ」プレゼント**
南極には必須の防寒具「パルカ」を船内でプレゼント。まだブーツは船内で有料レンタルいただけます。



【iCruiseスペシャルオファー】

- 1 iCruise専任の日本人コーディネーター乗船**
(2024年1月30日出航/ご参加者10名様以上の場合)
・日本語アシストや船内生活をサポートします。
・日本からのフライト同行&乗下船サポート (推奨フライトご利用の場合)



A クルーズ代金 (変動制) / 1部屋2名様でご利用の場合の大人お一人様代金	
客室タイプ (抜粋)	公式レート
O1 オーナーズ・スイート (1ベッドルーム) 海側ツインまたはキングサイズ/ベランダ・バスタ付 47㎡+ベランダ8㎡/7階	\$ 59,400
G1 グランド・スイート (1ベッドルーム) 海側ツインまたはキングサイズ/ベランダ・バスタ付 81㎡+ベランダ14㎡/7階	\$ 49,300
R1 ロイヤル・スイート (1ベッドルーム) 海側ツインまたはキングサイズ/ベランダ・バスタ付 57㎡+ベランダ12㎡/6階	\$ 41,500
SL シルバー・スイート 海側ツインまたはクイーンサイズ/ベランダ・シャワー付 46㎡+ベランダ8㎡/6・7階	\$ 35,100
ME メダリオン・スイート 海側ツインまたはクイーンサイズ/ベランダ・シャワー付 40.4㎡+ベランダ7.6㎡/5・6・7階	\$ 28,800
DV デラックス・ベランダ・スイート 海側ツインまたはクイーンサイズ/ベランダ・シャワー付 (一部バスタ付) 22.5㎡+ベランダ4.5㎡/5・6階	\$ 20,400
VR ベランダ・スイート 海側ツインまたはクイーンサイズ/ベランダ・シャワー付 (一部バスタ付) 22.5㎡+ベランダ4.5㎡/5・6・7階	\$ 17,200
VI ビスタ・スイート 海側ツインまたはクイーンサイズ/角窓・シャワー付 (一部バスタ付) 22㎡/4階	\$ 14,400

ポートチャージ・諸税はクルーズ代金に含まれています。

※クルーズ代金は変動制になっており、上記クルーズ代金は2023年5月10日現在の代金です。※シングル代金はお問合せください。※1名1室、3名1室でご利用いただける部屋数には限りがございます。

B 航空運賃 (一例) (ビジネスクラス利用・変動制)

プラン	運賃
モデルプラン (LATAM航空 ビジネスクラス利用)	772,000 円

※運賃は2023年5月10日現在です。運賃は空席状況に応じて変動しますので予めご了承ください。※国内空港施設使用料 (羽田:2,670円/成田:2,610円)、国際観光旅客税 (1,000円)、海外空港税 (概算11,030円)、当社手数料 (運賃額の5~20%) が別途必要になります。※その他の運賃規則はご確認ください。※LATAM航空の便名ですが、使用機材・乗務員は他社共同運航便の場合がございます。

C 船会社送迎・ホテルプログラム

都市名	サービス内容	代金
サンチャゴ (チリ)	●乗船前 1月29日 (月) サンチャゴホテル泊 1月30日 (火) ホテル→サンチャゴ空港の送迎 (混乗) 1月30日 (火) プエルトウィリアムズ空港→港間の送迎 (混乗)	クルーズ代金に含まれます
	●下船後 2月11日 (日) 港→プエルトウィリアムズ空港間の送迎 (混乗) 2月11日 (日) サンチャゴ空港→サンチャゴホテル間の送迎 (混乗) 2月11日 (日) サンチャゴホテル泊	

■モデルプラン ご旅行代金の目安

(1室2名利用時のお一人様代金)
※左ページのモデルプラン・スケジュールで手配した場合のご旅行代金 (例) です。

A クルーズ代金	B 航空運賃 (LATAM航空 ビジネスクラス利用の場合)	C 船会社ホテル&送迎	VI ビスタ・スイート	DV デラックス・ベランダ	SL シルバー・スイート	O1 オーナーズ・スイート
US\$ 14,400 (1,944,000 円)						
+						
	772,000 円					
	+					
		クルーズ代金に含まれます。				
			2,716,000 円	3,526,000 円	5,510,500 円	8,791,000 円

※上記、クルーズ代金は、1米ドル=135円で算出した暫定代金 (100円単位に切り捨て) です。換算レートは、予約時の弊社レートで換算した代金で確定代金となります。
※クルーズ代金、航空運賃、ホテル個人手配代金は全て変動制です。ご予約時に再度必ずご確認ください。
※クルーズ代金には、ポートチャージ・諸税が含まれています。 ※国内空港諸税、燃油サーチャージ・その他諸税、手配手数料等が別途必要になります。(詳細は上記ご参照ください。)
※利用航空機中間 (プレミアム) ・エコノミークラスご希望の方は、お問い合わせください。

[見どころ紹介]

※気象・海象の影響により、下記に掲載した寄港地への寄港、野生動物を見られることを保証するものではありません。



ハーブムーン島
南極で代表的な島のひとつです。ヒゲペンギンの大きな営巣地があり、南極アザラシ、トウゾクカモメ、ウミツバメや数種類のアザラシが生息しています。



ネコハーバー
氷河壁によって囲まれた湾の美しさに目を奪われるでしょう。上陸可能な場合のひとつで、アルゼンチン隊の避難所とヒゲペンギンの営巣地を見ることができます。



ルメルル海峡
南極大陸で最も美しい景観が広がります。長さ11km、幅の狭いところではわずか720mの海峡で、間近に迫る氷山の美しさは圧巻。美しい水面に映るさまも格別です。



ウエッデル海
ウエッデル海は、南極半島の西側海域とは異なる趣を成しています。ウエッデルアザラシなど多種多様な野生動物がこの海にやってきます。最大のみどころは、なんととっても巨大な卓状氷山です。



ジェンツーペンギン
南極半島で最も多くみられるペンギンです。オレンジ色のくちばし、後頭部の白が特徴で、植生の周辺や海岸のなだらかな傾斜地に小石を集めて巣をつくり繁殖します。



ヒゲペンギン
あごの下に黒い線があることから、ひげに見立ててその名が付けました。ジェンツーペンギン、アデリーペンギンと共存し、その中でも性格は攻撃的と言われています。



ウエッデルアザラシ
地球上で最も南に生息するアザラシで、南緯78度の海域でも繁殖しています。最南端に生息する哺乳動物と言われています。



ヒョウアザラシ
ヒョウアザラシは、ミナミゾウアザラシに次ぐ、南極で2番目に大きいアザラシで、南極の食物連鎖の頂点にいます。唯一の天敵がシャチと言われています。